

副議長 中野 利幸



議長 平山 政智

ごあいさつ

私たちは、二月の市議会定例会において、議長、副議長に選任されました。北九州市では、今年から、ルネッサンス構想がスタートします。市議会も、市の活性化を図るため、さらに市政研究を重ね、市民の付託に応えるよう懸命に努力していく決意です。市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2月定例会の概要

改選後 初の定例会開く

議員改選後初の会議である平成元年二月北九州市議会定例会が、二月二十二日から三月二十九日までの三十六日間の会期で開かれました。

市長から提出された議案は、平成元年度当初予算二十四件、昭和六十三年度補正予算八件、条例十九件、その他二十七件の合計七十八件で、審議の結果、七十七件を可決しました。

一方、議員から提出された議案は三十七件で、そのうち二十四件を可決しました。

活性化をめざして

平成元年度予算 総額 8,107億円 を可決

消費税法施行に伴う使用料改定も決定

門司港レトロめぐり海峡めぐり推進事業(イメージ図)



二月定例会では、北九州市ルネッサンス構想実現に向けての諸施策を盛り込み、初の八千億円台の大型となった平成元年度当初予算をはじめ、消費税法施行に伴い使用料等を改定するための条例議案などを可決しました。なお、決まった主なものは、次のとおりです。

市長から提出された主なもの

- ◎平成元年度当初予算
 - ・一般会計
 - 三、九五〇億三、一〇〇万円
 - ・特別会計(十八会計)
 - 三、〇四〇億三、三九一万円
 - ・企業会計(五会計)
 - 一、一一七億二、五八八万円
 - ・総額
 - 八、一〇七億九、〇七九万円
 - ◎六十三年度補正予算
 - ・補正総額
 - 一九億二、〇〇〇万円
- ◎条例の制定
 - 北九州市地域福祉振興基金条例
 - 地域福祉活動の振興を図るための基金を設置
 - ・基金の額 七億七、〇〇〇万円
 - 北九州市自転車の放置の防止に関する条例
 - 自転車放置禁止区域の指定、大型店新築の際の自転車駐車場の設置義務 など
 - 条例の一部改正
 - 消費税法制定に伴う使用料等改定条例(七つの条例)
 - 国民宿舎・中央卸売市場・下水道・港湾施設・病院使用料、水道・工業用水道料金、
 - 市営バス運賃の引上げ
 - 北九州市市税条例
 - ・障害者等の非課税限度額
 - 二二五万円(現行一〇〇万円)
 - ・電気税、ガス税の廃止 など
 - 北九州市国民健康保険条例
 - ・保険料賦課限度額
 - 三九万円(現行三八万円)
 - 北九州市都市公園、霊園及び駐車場の設置及び管理に関する条例
 - 本城球場・陸上競技場の新設、小倉球場を北九州市民球場に名称変更 など
 - 北九州大学条例
 - 大学院に経済学研究所を設置
 - 北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例
 - ・高須中学校(若松区)、折尾スポーツセンター(八幡西区)の新設
 - ・幼稚園、専修学校、各種学

レッツ・ルネッサンスを合言葉に

本市は昨年十二月、「水辺と緑とふれあいの国際テクノロジ都市へ」を基調テーマとする北九州市ルネッサンス構想を策定しました。

平成元年は、その実現への第一歩を記す「ルネッサンス構想元年」であり、大変意義深い年と考えています。

実施計画を策定

この一、二年の間には、スペースワールドをはじめ多くのプロジェクトが完成します。また、

今年夏の「みなど・鉄道まつり北九州一〇〇」、来年の「国民体育大会」など大規模なイベントも相次いで開催されます。



市長提案

理由説明

元年度は、こうした短期的な課題に的確に対応しつつ、二十一世紀を目指した中・長期的な目標を達成していくため、ルネ

経済の活性化など重点に

また、当初予算の編成に当たり、緊急の課題である ①経済の活性化 ②北九州空港の定期便再開をはじめとする交通基盤整備 ③福祉・教育の充実については、時代の要請と市民の願いに積極的に応えるよう重点的に配慮しました。

また、市民、企業、大学、行政が適切な役割分担と強力な連携により「ルネッサンス構想元年」を力強く築いていく決意です。

議員から提出されたもの

条例	<ul style="list-style-type: none"> ・北九州市議会委員会条例の一部改正 総務財政委員会の所管に広報室(新設)を加えるもの
意見書	<ul style="list-style-type: none"> ・リクルート事件の徹底解明を求める意見書 ・厚生年金制度改正に関する意見書 ・育児休業法の早期制定に関する意見書 ・北九州市における大学等の新增設抑制措置の緩和を求める意見書 ・私学助成の充実強化を要望する意見書 ・日本鉄道共済年金の安定的財源確立に関する意見書 ・寝たきり老人等の在宅看護福祉制度確立に関する意見書 ・国民健康保険制度の安定化促進に関する意見書 ・地域型国民年金基金の早期創設に関する意見書 <small>※これらの意見書は、内閣総理大臣など関係府庁に送付します。</small>
決議	<ul style="list-style-type: none"> ・私学助成の充実強化を要望する決議 ・公営企業の経営合理化を求める決議
特別委員会設置	市政の重要な課題を調査研究するため、6特別委員会を設置するもの(6面参照)

校の入学料及び授業料、並びに市民会館等社会教育施設の使用料などの引上げ
○北九州市奨学資金条例
・奨学金及び入学資金の貸付対象者の拡大
・貸付金額 月額三二、〇〇〇円(現行二八、〇〇〇円)以内

審議日程

2/22	(開会)	
23	本 会 議	・仮議席の指定
25	本 会 議	・議長選挙、議席の指定、副議長選挙
3/3. 6	本 会 議	・議案上程、提案理由説明
7. 8	本 会 議	・代表質疑
9	本 会 議	・一般質疑
10. 13	常 任 委 員 会	・予算特別委員会及び6特別委員会設置
14	本 会 議	・議案審査
15~17	予 算 特 別 委 員 会	・常任委員長報告、討論、採決
20. 22. 24	予 算 特 別 委 員 会	・資料要求
27	常 任 委 員 会	・議案審査
28 ~29	本 会 議	・請願・陳情審査
		・予算特別委員長報告、討論、採決
		・議員提出議案上程、提案理由説明、採決
		・請願・陳情採決
	(閉会)	

八年ぶりの高い伸び率に

—平成元年度予算—

議員 元年度の予算編成に対する市長の基本的な考え方や予算の特色についてお聞かせください。

市長 本市の財政事情は、国庫補助率引下げや個人市民税の伸び悩みなどから、依然として厳しいものとなっております。

しかし、全国的な景気の持続により、地方交付税、地方譲与税などの伸びが期待でき、これらを含めた一般財源については

ある程度の増加が見込める状況にあります。

そこで、元年度予算は、北九州市ルネッサンス構想実現への初年度として積極的な予算編成を行った結果、一般会計における投資的経費は前年度に比べ七・九%増、また、一般会計全体では四・三%増と八年ぶりに高い伸び率となりました。

今回の予算の特色としては、既存企業の新分野進出や企業誘致を促進するための融資、補助金制度の拡充など地域経済活性化対策、シルバー人材センター



本会議で19人の議員が、市長から提出された議案について、質問を行いました。その中からいくつかをとりあげました。

消費税転嫁

見直しを

議員 消費税法施行に伴い、上・下水道やバス料金などの値上げが提案されていますが、撤回または延期する考えはありますか。

市長 消費税は、長い間の議論を経て、所得税などの減税と併せて、税制改革全体のなかで創設されたものです。この消費税は、消費者が最終的な負担者となる間接税であり、地方公共団体が事業者として行う活動も

運営補助や地域福祉振興基金の創設などの福祉の充実、陸・海・空の総合交通体系の整備に積極的に取り組んでいることがあげられます。

都市型観光の拠点に

—門司港レトロ—

議員 門司港レトロめぐり海峽めぐり推進事業の基本計画が発表されました。

民間でも、既に門司港開発準備会が結成されるなど、事業推進への地元の気運が高まっています。

そこで、この事業の内容と今後の取り組みについてお尋ねします。

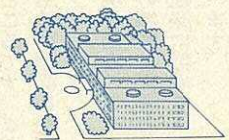
市長 この事業は、門司港区の歴史的建造物を活用し、新しい都市型観光拠点として長期間にわたって整備するものです。

事業の内容については、六十三年度からの五年間は、自治省のふるさとづくり特別対策事業として、歴史的建造物の保存やレトロ広場、文化広場、和布刈公園内の散策路、大正ロマン通りの整備など、全体で約七十七億円の事業を予定しています。

このほか、清滝・西海岸線の立体交差などの公共事業も実施します。

また、開発準備会も、民間の立場からこの事業を展開するため、調査、研究を行い、事業主体も検討される予定です。

内陸型工業団地の整備は 一企業立地の促進—



議員 国際技術情報都市を目指す本市にとって、先端技術産業や研究開発型企業の誘致促進を図るには、内陸型工業団地の整備が必要であると考えます。

市はどのような構想をもっていますか。

また、企業誘致を進めるためどのように取り組んでいますか。

市長 企業の投資意欲の全国的な高まりを背景に、塩害等を嫌うハイテク産業の、内陸型工

業団地への需要が大きく伸びています。したがって、本市も企業を誘致するためには、内陸型工業団地が是非必要と考えており、積極的に検討を進めていきたいと思っています。

経済局長 企業立地を促進するため、専任の職員体制を強化するとともに、元年度には、企業立地促進補助金や雇用奨励金の増額など助成制度の拡充に努めます。

また、本市企業の技術や製品等を紹介、展示するテクノゲート北九州（開催地 東京）などを通して、本市の豊かな工業技術や労働力等を積極的にPRし、企業誘致を進めていきたいと思っています。

年長者福祉施策の充実を

議員 市は、新規事業として地域福祉振興基金の創設や緊急通報システムを設置することにしています。その目的や内容についてお尋ねします。

また、今回、敬老祝金の見直しを行っていますが、その理由をお聞かせ下さい。

民生局長 地域福祉振興基金は、年長者や身体障害者をはじめ福祉全般にわたる多様なニーズに応えていくため、各種ボランティア活動の基盤整備や市民啓発を推進することを目的として創設するものです。

また、緊急通報システムは、ひとり暮らし年長者等が突然病気等になったとき、近隣の協力者や受信センターに緊急連絡するためのもので、本年十月からスタートする予定です。

この対象者は、おおむね六十五歳以上の非課税世帯のひとり暮らし年長者等で、身体が虚弱で発作性疾患等を有する方です。なお元年度は、当面、百人を対象に実施します。

一方、高齢化の進展に伴い、年長者施策に対するニーズは増大かつ多様化しています。これらのニーズに的確に対応していくためには、施策の重点化、効率化を図る必要があります。

そこで、一定年齢以上に全員一律に給付する現行の敬老祝金制度を見直し、喜寿、米寿等の際に支給することになりました。

実施計画を策定

ルネッサンス構想

議員 昨年十二月、本市は二十一世紀を展望した都市づくりの指針となる「北九州市ルネッサンス構想」を策定しました。

今後、これを実現するために実施計画を策定することですが、どのような基本的考えで取り組むのですか。

市長 この構想は、二十一世紀初頭を目指した本市のあるべき姿を描いたもので、それまでに十五年以上の期間があり、何年後にはこうなるという姿を市民に示す必要があると考えています。

したがって、五年後の姿を知



国際化の推進

議員 本市の国際化を目指して元年度予算に、北九州国際交流センター(仮称)の建設に約十二億円、ビレッジコアやはた(仮称)の整備に五億八千万円を計上しています。

この事業の内容と今後の見通しについてお尋ねします。

企画局長 本市は、小倉駅北口地区と八幡東区平野地区を国際交流の拠点として整備していきます。

小倉駅北口地区については、既に民間企業によりチサンホテルが完成し、タコマ通りの整備も進んでいます。

障害者の社会参加と住みやすい街を

議員 本市では、昭和四十八年の身体障害者福祉モデル都市宣言以来、障害者福祉に関する諸施策が展開されてきましたが、いまだ、満足できる福祉都市の実現を見るには至っていません。

障害者の社会参加やスポーツ振興、養護学校卒業生の進路問題に対する市の取り組みについてお尋ねします。

市長 障害者福祉は、ルネッサンス構想でも積極的に推進することにしており、障害者の意見を聞き、住みやすい環境整備と社会参加の一層の促進等に取り組んでいく考えです。

民生局長 環境整備事業とし

また、二年秋に完成予定の北九州国際交流センター(仮称)は、同地区の国際コンベンションゾーンの中核施設となるもので、高品位の映像、音響設備を備えた国際会議場、さらには、宝石、毛皮など高級品の展示会、軽音楽会やファッションショーなどのイベントが開催できる施設を整備する考えです。

一方、八幡東区平野地区には、本年四月に九州国際大学(旧八幡大学)の国際商学部が開校し、この夏には北九州国際研修センターも完成する予定です。

この地区の中核施設となるビレッジコアやはた(仮称)については、外国からの研修生と市民、学生との交流の場となるも

て、元年度から五か年計画で約一万八千二百か所の歩道の段差解消に取り組む予定です。

また、来年の全国身体障害者スポーツ大会を契機に、元年度に市身体障害者スポーツ協会を設立し、スポーツを通して、障害者の社会参加の促進を図っていきます。



北九州国際研修センター(八幡東区)完成予想図

山田緑地の自然環境を守れ

— 雨水貯留池工事 —

議員 小倉北区の山田緑地内の自然環境保全区域で、現在進められている大規模な雨水貯留池工事は、自然環境を破壊するのではないかと不安を市民に与えています。

この工事はどのような理由で開始したのか、また、緑地の生態系に与える影響についてお尋ねします。

建設局長 山田緑地を源とする小倉野川流域では、これまで梅雨時の集中豪雨などにより多大な被害が発生しました。そこで昭和五十三年から河川改修事業を進めています。

なお、養護学校卒業生の進路問題については、元年度に、在宅障害者療育訓練施設として、精神薄弱者施設を五か所から六か所に、また、身体障害者施設を一か所新設し、その充実を図る予定です。

私立学校教育費の保護者負担軽減を

議員 本市では、市内の高校生約四十二人に当たる約二万人が私立高等学校で学んでいます。

今回、十万余名余の市民から私学助成条例制定の直接請求がありました。私立学校の果たす役割の重要性から考えて、市も積極的な助成が必要であると思えます。市長の考えをお聞か

業を進めているところですが、また、山田緑地利用計画の基本構想には、治水対策とともに緑や水などを利用し水辺に親しめる調整池の設置が提言されており、今回の雨水貯留池工事はこれらに基づいて計画したものです。工事の生態系に及ぼす影響については、一時的なもので極めて少ないとの学識経験者の意見をいただいています。

また、工事の実施に当たっては、自然との調和に十分配慮して行っているところです。

自転車放置防止条例を制定

— 十月一日施行 —

議員 放置自転車に対する市民の関心が高まっています。市は「北九州市自転車放置防止に関する条例」を提案しています。

この条例の内容と市民啓発等今後の取り組みについてお尋ね

予算特別委員会

この委員会は全議員で構成され、市の年間の事業内容を定める当初予算案とその関連議案を専門的に審査するため、定例会(通常二月)の会期中に設置されます。

三つの分科会に分かれ、市の全部局にわたり詳細に審査を行います。審査の結果は、委員長報告として本会議に報告されます。

建設局長 この条例は、自転車の放置を防止することにより、良好な生活環境の確保と都市の美観を維持することなどを目的としています。

具体的には、自転車利用者の責務、放置禁止区域の指定及び放置自転車に対する措置、大規模小売店舗を新築する場合の自転車駐車場の設置義務などを定めています。

市民の理解と協力を得るため、条例が施行される本年十月までの間、市政だよりや街頭でのPRを通じて、趣旨の徹底を図りたいと考えています。

なお、自転車駐車場の整備については、元年度にJR戸畑駅前に八百台収容の施設を設けるほか、二年度以降もJR駅前を中心に自転車駐車を九か所整備していく考えです。

ふりむくな ちからの限り飛び立とう とくめきのとびうめ大会



若松渡場前自転車駐車場

予算特別委員会の審査から



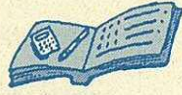
3月9日に設置された予算特別委員会は、三つの分科会に分かれて、審査を行いました。その中から、いくつかをとりあげました。

地方自治への影響は

税制改革

委員 消費税導入等を柱とする今回の税制改革により、電気税、ガス税など市税の一部が廃止され、新たに国から消費課与税が市に譲与されることになりました。

これは、市の自主財源を減少させるものであり、地方自治の後退につながりませんか。



当局 今回の税財政改革によって新設された消費課与税は、消費税の一部を地方公共団体の共通の財源として地方に配分するものです。

この課与税は、使途が特定されておらず、実質的には市税などの自主財源に近いものであり、地方公共団体の自主的な財政運営に基本的な影響を与えるものではありません。

したがって、地方自治の後退にはつながらないものと考えています。

開業に伴う道路整備は

スペースワールド

委員 スペースワールドへのアクセス道路として、春の町20号線の拡幅が計画されています。地元住民の中には、騒音や排気ガスなど環境の悪化を心配して、この計画に反対している人もいます。

今後どのように事業を進めていくのですか。



また、スペースワールドが開業すれば、北九州道路大谷インターチェンジに車が集中すると思われ、インターの改良を検討すべきではありませんか。

当局 スペースワールドが開業される来年春までの限られた期間内で道路を整備するには、経済的、効率的な面からみて、

企業の分野進出など

支援

テクノセンター

委員 市は、企業の分野進出や技術高度化等を支援するため、北九州テクノセンター（仮称）の設立を計画しています。センターの設立の時期や設置場所についてお尋ねします。

当局 テクノセンターについては、元年度中に第三セクターを設立し、四年度には本格的な事業を開始したいと考えています。設置場所は、九州工業大学の

マイタウン・マイリバー

事業への取り組み

紫川

委員 昨年六月、紫川が建設省のマイタウン・マイリバー整備事業に指定されました。この事業の取り組み状況と見通しについてお尋ねします。

当局 この事業は、河川改修事業と周辺の市街地再開発事業

春の町20号線の拡幅が必要であると考えています。

事業の実施に当たっては、地元住民と十分に話し合っており、早急に解決できるよう努力したいと考えています。

また、大谷インターチェンジの改良については、北九州道路と都市高速道路との一元化問題が解決した後、道路網全体の検討の中で対応していきたいと考えています。



紫川

近くで、交通の利便性も高く、また、将来関連企業団地との一体的な整備が可能である、JR新中原駅北側の新日鉄所有地を有力な候補地と考えています。具体的には、事業内容とも併せて、産業支援基盤検討委員会にお願いする予定です。

テクノセンター

企業の技術の高度化や新分野への進出などを支援するため、研究機関や人材の紹介、研究設備や技術情報の提供、技術開発の研修、助言などを行う施設

など、川と街を一体的に整備し、良好な水辺空間の創出を図るものです。

この指定に伴い、紫川周辺整備準備室を設置し、また、紫川景観整備諮問委員会を基本構想案を策定中です。

四月下旬には、答申を得ることになっており、元年度中に整備計画を策定し、事業を実施していきたいと考えています。

保険料の抑制を

国民健康保険

委員 今議会に、国民健康保険料の限度額引き上げが提案されています。

被保険者の負担軽減を図るため、一般会計から国民健康保険特別会計への繰り入れ額を増額する考えはありませんか。

当局 国民健康保険制度で、市町村などの保険者が支払う医療費は、国庫補助金と保険料で

半分ずつ負担することが原則であり、医療費が高くなれば、保険料も高くなるしくみとなっています。

本市としては、被保険者の負担軽減を図るため、毎年、一般会計から四十億円以上の繰り入れを行っており、本市の厳しい財政事情からみて、これ以上の増額は困難と考えています。

今後とも、医療費適正化に最大限の努力を続け、保険料の抑制に努めていきます。

人事紹介

この定例会において、次のかたがたが決まりました。

(敬称略)

若松区農業委員会委員

- 三原 征彦 平田 勝利
- 重田 幸吉 坂本 英敏
- 野依 勇武
- 八幡東区農業委員会委員
- 梶野 皓生 本田 政光
- 八幡西区農業委員会委員
- 松尾 武 有馬 利雄
- 佐藤 昭紀 石田 康高
- 田仲 一雅

助役(同意)

- 藤沼 朗寿 上田 一寿
- 村上 一義
- 収入役(同意)
- 北原 信幸

監査委員(同意)

- 有馬 利雄 武智 弘
- 太田 魯三

人権擁護委員候補者(同意)

- 堤 誠 伊藤ヨシエ
- 藤井 秀明 脇山ヨシノ
- 福田 政勝 香月 克彦
- 佐藤 進 大村 一友
- 原田恵美子

固定資産評価審査委員会委員

- (同意)
- 吉松 繁吉 濱田 勝次

- 堀川水利組合協議会議員
- 石田 康高 夜部 和夫
- 杉野 廣
- 笹尾川水利組合協議会議員
- 村田 孝英 武智 弘
- 岩永 嘉美 島津 種雄
- 安川 弘水 宇津巻菊一
- 金子 吉次 田中 義啓
- 合谷 進 中西 善正
- 直方市・北九州市岡森用水組合協議会議員
- 河崎 誠 江島 勉
- 門司区農業委員会委員
- 中島 慎一 上田 唯之
- 柳田 国憲 青山 幸雄
- 馬場 一榮
- 小倉北区農業委員会委員
- 吉田 通生 谷 良三
- 小倉南区農業委員会委員
- 片山 尹 井上 勝二
- 弘友 和夫 松井 克演
- 渡辺 讓治

議会運営委員会委員

◎委員長 ○副委員長

Table listing members of the Council Administration Committee, including names like 片山昭慎, 山藤島尾, etc.

Main table listing members of various political parties: 無所属, 市民クラブ, 日本共産党, 日本社会党, 民社・市民連合, 公明党, 自由民主党.

会派構成

◎代表者

常任委員会委員

◎委員長 ○副委員長

Table listing members of six permanent committees: 総務財政委員会, 民生水道委員会, 公害衛生委員会, 経済港湾委員会, 建設交通委員会, 文教建築委員会.

特別委員会委員

◎委員長 ○副委員長

Table listing members of six special committees: 大都市税財政制度確立特別委員会, 国体・高齢社会対策特別委員会, 都市活性化対策特別委員会, 都市再開発会, 新空港・都市交通基盤整備特別委員会, 国際都市推進特別委員会.

□全世帯配布

□印刷

株式会社 天地堂印刷製本所(小倉北区)